

令和5年度 一宮市優良工事表彰



(表彰式)

日時 令和5年8月3日(木) 午後1時30分～

場所 一宮市役所本庁舎14階 1401会議室

👑 令和5年度 一宮市優良工事表彰一覧表

(表彰対象年度：令和4年度完成工事)

【計9表彰】

※特定建設工事共同企業体で施工

施工業者名 (敬称略) 《受賞回数》	工事名	工事担当課
日愛工業株式会社 《初》	木曾川体育館天井等改修工事	建築部公共建築課
大興建設株式会社 《17》 2年連続	大和西小学校校長室ほか空調設備改修工事	建築部公共建築課
イチコウ建設株式会社 《初》	大和児童館増築改修工事	建築部公共建築課
榊原建設株式会社 《3》	ききょう会館改修工事	建築部公共建築課
中野建設株式会社 《3》	苅安賀住宅東棟改修工事	建築部住宅政策課
株式会社イチテック 《9》	神山2丁目地内下水道管更生工事	上下水道部下水道整備課
大興建設株式会社 《18》 2年連続	佐千原浄水場場内配管工事 ※	上下水道部施設保全課 (佐千原浄水場)
株式会社吉田組 《11》	佐千原浄水場場内配管工事 ※	上下水道部施設保全課 (佐千原浄水場)
東陽住建株式会社 《初》	東部浄化センター管理棟耐震補強工事	上下水道部施設保全課



令和5年度 一宮市優良工事表彰（工事概要）

【施工業者】日愛工業株式会社
【工事名】木曽川体育館天井等改修工事
【工事場所】一宮市木曽川町門間字沼間35番地
【工事内容】アリーナ天井改修、屋根改修工事

【評価】

天井裏への資材の搬入出口として、屋根面に開口（5m四方）を開ける設計としていたところ、施工時、開口部に可動式の屋根を仮設で設置し雨の侵入を防ぐ工夫を行った。

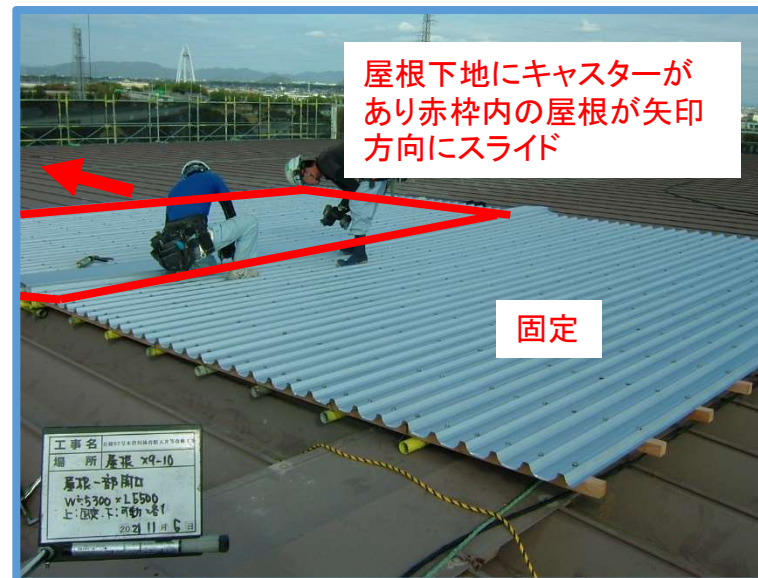
工事完成引渡し後も、屋根面・天井裏・アリーナ内の温度測定を行い、屋根の断熱材施工の効果の検証及び品質の確認を行った。

天井裏の管理用歩廊に関して、既存では手すり等がなく危険であった箇所に工事完了後も手すりを設置することで安全に施設管理を行えるように貢献した。

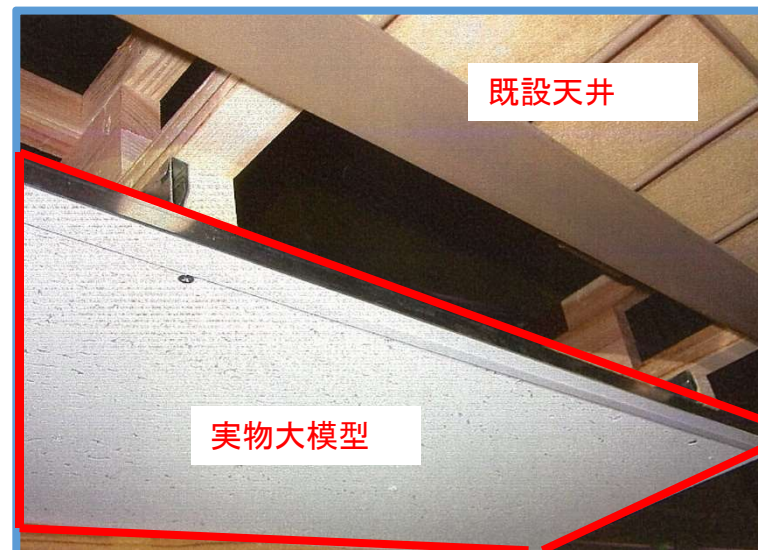
天井裏について、建設時からの埃や建設当時からと思われる残材について工事範囲外についても、今回工事で設置した足場を利用して清掃、残材の収集処分を行った。

耐震天井端部の既存の天井との納まりについて実物大模型を作成し監督員と協議のうえ施工することで品質の確保に努めた。

【工事担当課】建築部 公共建築課



屋根搬入口の可動式屋根設置



実物大模型による既設天井との納まり確認



令和5年度 一宮市優良工事表彰（工事概要）

【施工業者】 大興建設株式会社
【工事名】 大和西小学校校長室ほか空調設備改修工事
【工事場所】 一宮市大和町苅安賀字東北出3248番地
【工事内容】 空調設備改修工事

【評価】

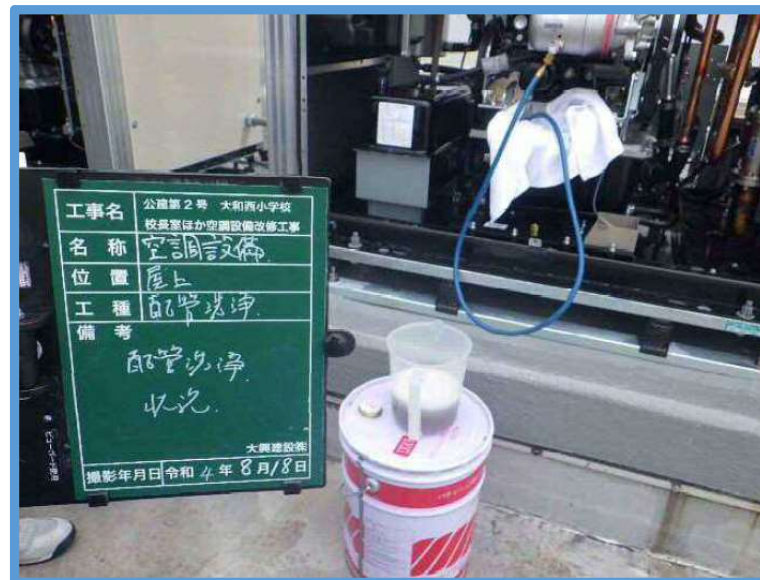
設計では校舎4階屋根に設置されている重量機器（約1トン/台×6台）の搬出入を校舎南側から100tクレーンで計画していたが、搬出入経路にある門柱があり、入場に相当の時間を要するため、搬出入ステージを校舎4階屋根に設置してステージを可動させることにより、16tクレーンを使用して校舎北側から搬入を可能とした。さらに、工事費の縮減にもなった。

空調設備改修工事では冷媒配管を再利用することを前提に「リニューアル用」の機器を選定している。「リニューアル用」の機器を使用すれば冷媒配管を再利用しても機器に与える影響は殆ど無いが、機器に影響を及ぼす可能性のある古い機器油を取り除くために既設冷媒配管内の洗浄を提案し、延命を図った。

【工事担当課】 建築部 公共建築課



搬入ステージからの機器の搬入



冷媒配管洗浄状況



令和5年度 一宮市優良工事表彰（工事概要）

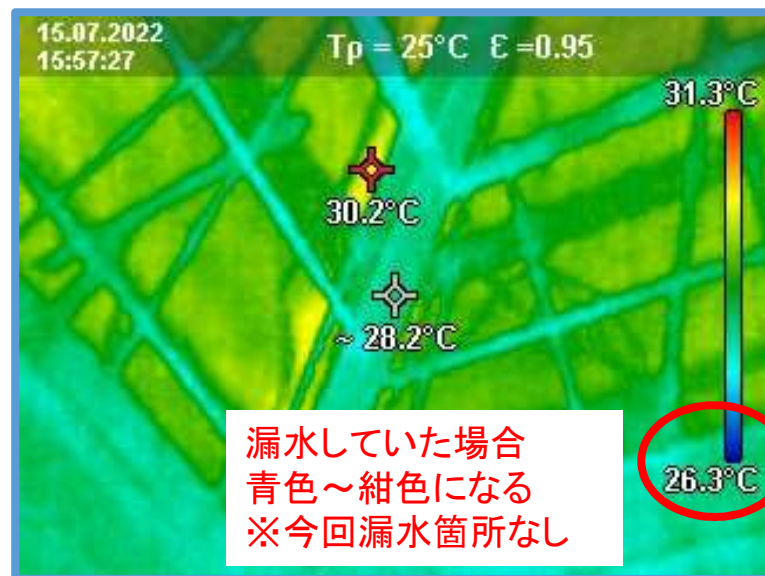
【施工業者】 イチコウ建設株式会社
【工事名】 大和児童館増築改修工事
【工事場所】 一宮市大和町苅安賀字上東出68番地
【工事内容】 増築工事、内部、外部、屋上改修工事

【評価】

屋根防水工事において、防水施工後に漏水がないことの確認として、通常目視で行うところ、防水施工前と施工後に内部から赤外線カメラで撮影することで漏水が無いことの確認をより正確に行った。

工事により児童館のトイレが利用できない期間の仮設便所に関して、本来、工事の初期に撤去予定の既存の浄化槽を作業工程を工夫することで工事完了前まで有効利用することで仮設便所を汲み取り式から水洗式へ変更した。それにより施設利用者が快適にトイレを利用できた。

【工事担当課】 建築部 公共建築課



赤外線カメラによる漏水確認



水洗式仮設便所



令和5年度 一宮市優良工事表彰（工事概要）

【施工業者】 榊原建設株式会社
【工事名】 ききょう会館改修工事
【工事場所】 一宮市音羽1丁目5番17号
【工事内容】 内部、外部、屋上改修工事

【評価】

毎週木曜日と日曜日、祝日、振替休日に1階事務室で「お口の健康づくり教室」開催及び2階口腔衛生外科で歯科診療のため休工するという制約がある作業状況の中で、休日の前後に養生シートの張替や水拭き清掃を毎週実施し、また施設利用者からの利用動線の変更要望にも適時対応し、担当課や下請業者と調整しながら、大きな混乱もなく工事を終えることができた。

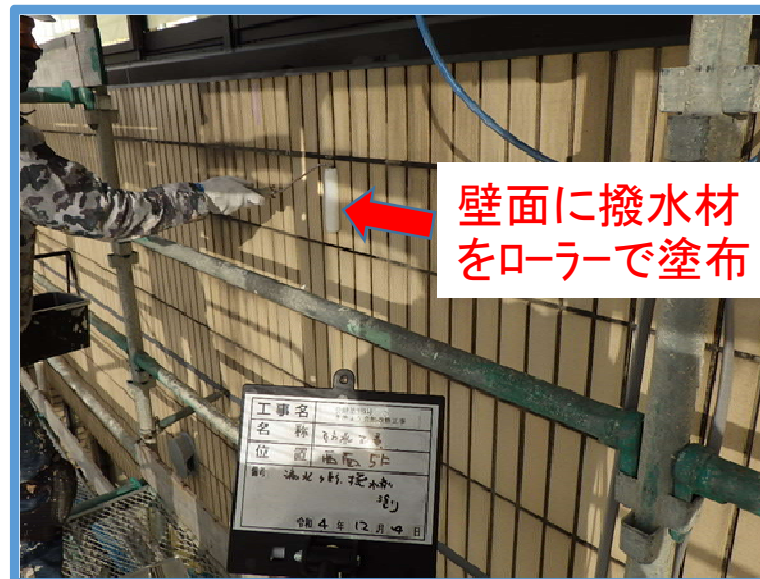
外壁改修工事において、アルミサッシなど開口部の周辺は躯体にひび割れが存在することが多く漏水の原因となるため、請負業者の提案により撥水材塗布を施工し防水性能の向上を図った。

外壁改修工事において、サッシ上部の金属製の庇の下地が錆びていたため、安全性に配慮して落下防止のための金具を取り付けるなどの施工を行った。

【工事担当課】 建築部 公共建築課



金属製庇の下地部材の補強



開口部廻り撥水材塗布状況



令和5年度 一宮市優良工事表彰（工事概要）

【施工業者】 中野建設株式会社
【工事名】 苅安賀住宅東棟改修工事
【工事場所】 一宮市末広3丁目2番
【工事内容】 外壁塗装、屋根（金属屋根葺替・防水改修）、エレベーター改修、外構補修、照明改修工事（H5年建設、RC造 10階建て 2,971㎡）

【評価】

請負者からの提案により、昨今の建設業界が抱える「担い手不足」の解消の取組みの一環として、小学生にもものづくりの楽しさや地域の建物に愛着を持ってもらうため、工事現場に隣接する末広児童クラブの児童と協働で外壁レリーフの色彩計画づくりを行い、計画案を基に施工を行った。参加した児童からは『自分たちの案が採用されて嬉しい』、児童クラブの先生からは『子どもたちが地域と繋がるよい機会になった』との声が聞かれた。また、「女性の働く環境整備」として工事用仮設トイレを男女別に設置するなど、建設業界の課題に積極的に取り組む姿勢が見られた。

その他、入居者との調整が必要となる玄関扉やベランダに面した外壁・サッシなどの作業においては、日程調整のためのアンケート調査や戸別訪問を行うとともに、入居者の目に留まりやすいエントランスホールに工事の進捗状況が分かる掲示板を設置するなど、入居者に寄り添ったきめ細やかな対応により、遅延なく工事を進めることができた。

【工事担当課】 建築部 住宅政策課





令和5年度 一宮市優良工事表彰（工事概要）

【施工業者】 株式会社イチテック
 【工事名】 神山2丁目地内下水道管更生工事
 【工事場所】 一宮市神山2丁目地内
 【工事内容】 管路更生工<Φ1360> L=169.9m
 耐震化工<Φ1360> 6箇所

【評価】

工区の近隣には、小学校や公園があり、子供の通行が多い現場環境であったため、特殊モルタル混練作業において空気中への飛散を防止するためシートの設置ならびに集塵機を使用し、粉塵対策に対する工夫を行っていた。また、工事の内容を説明した看板を設置し、工事のイメージアップの工夫ができていた。

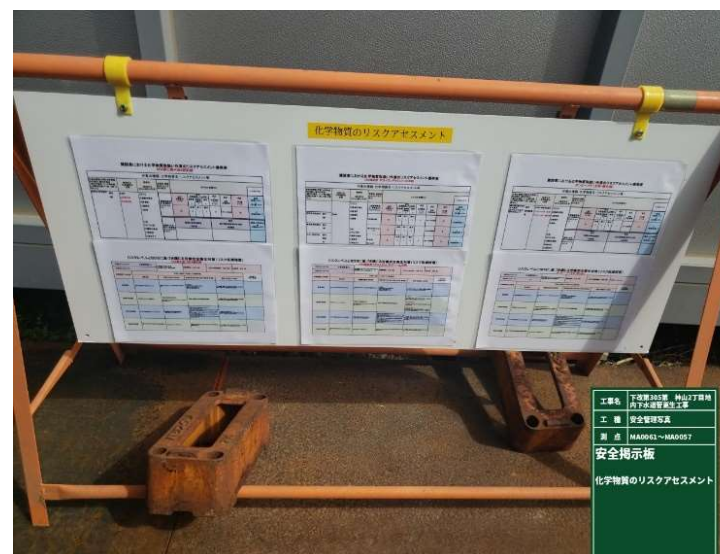
保安設備を適切に配置し安全管理を徹底するとともに現場環境を良好に保ち、地域住民に対し好印象を与えていた。

大口径管きよ更生工事（製管工法）において、新設管きよと既設管きよの隙間に裏込め注入する特殊モルタルや漏水している箇所用いる止水セメント等の化学物質について、そのリスクを分かりやすい場所に掲示し、作業員に把握させるリスクアセスメントに努めていた。

【工事担当課】 上下水道部 下水道整備課



集塵状況



化学物質のリスクアセスメント掲示状況



令和5年度 一宮市優良工事表彰（工事概要）

【施工業者】 大興・吉田特定建設工事共同企業体
 （大興建設株式会社・株式会社吉田組）
 【工事名】 佐千原浄水場場内配管工事
 【工事場所】 一宮市佐千原字東出地内
 【工事内容】 $\phi 800$ DIP-NS L=77.1m
 $\phi 700$ DIP-NS L=54.7m（ほか
 （ $\phi 800 \sim 100$ L=853.1m）
 $\phi 600$ 緊急遮断弁 3基
 $\phi 800 \sim 100$ 仕切弁類 32基（ほか

【評価】

既設水道管は、昭和9年または昭和38年頃に施工されたものが主で、資料が乏しく既設管の位置を把握する事が困難であった。また現在の耐震管とは違い、非常に管が抜けやすい構造である。その既設管を避けながら新設管を布設するため、既設管を損傷させない様、吊り防護対策や拔出し防止対策などを施した。掘削中には、不明な管やコンクリート塊などが絶えず出現し、当初設計通りには施工が出来なかったが、布設位置の変更や、掘削方法を工夫するなどの対応策が早急に提案され解決が図られた。さらに、運転を継続しながら工事を進めていくという過酷な条件の中、工程管理、安全対策を徹底した上で、積極的な技術提案と高い技術力により既設管の折損や苦情及び事故などが工期内（2年半）に一度も無く、早期に完了することができた。

【工事担当課】 上下水道部 施設保全課



$\phi 700$ mmDIP-NS布設
 （路線10 $\phi 700$ mmDIP-NS布設路線）



$\phi 600$ mmDIP-NS布設 ・ 緊急遮断弁設置
 （路線7 $\phi 600$ mmDIP-NS布設路線）



令和5年度 一宮市優良工事表彰（工事概要）

【施工業者】 東陽住建株式会社
【工事名】 東部浄化センター管理棟耐震補強工事
【工事場所】 一宮市多加木5丁目地内
【工事内容】 構造体補強工
開口閉鎖補強工 9箇所
構造スリット補強工 2箇所
非構造部材改修工
飛散防止フィルム貼り 147.0㎡
電気設備補強工
電気機器制御盤補強架台 9組
電線管補強支持 7箇所
ケーブルラック補強支持 5箇所

【評価】

耐震補強を実施する管理棟では職員が常時業務を行う執務室があり、工事施工時に発生する騒音・振動及び粉じん対策が懸念されていたところ、請負者から対策についての提案を受けた。標準的な工事区域と執務室の間仕切りによる防音や粉じん対策を、防音振動対策を強化するためボードを2重に設置。また、粉じん対策としてビニールシートによる密閉養生と送風機による換気を併用するなど創意工夫により、職員の業務環境が確保されるよう配慮が徹底されていた。これにより、職員は滞りなく業務が実施できた。

請負者は、この提案を確実に実施しながら、当該工事を当初の計画通りに進捗し、外観や仕上がりも良好で同種工事の模範となるものであった。

【工事担当課】 上下水道部 施設保全課



安全管理【管理棟北面 足場仮設、養生】



衛生管理【内部 粉じん対策養生】